

配食用小型電気自動車『みずほ号』概要

別紙

令和4年9月現在

<主要諸元>

項目	内容
車両メーカー	トヨタ車体株式会社
ベース車両	コムス/B・COMデリバリー(キャンバスタア付)
車両重量	約430kg
種別	第一種原動機付自転車(ミニカー)
全長	2,395mm
全幅	1,095mm
全高	1,495mm
燃料の種類	電気
最高速度	60km/h
1充電走行距離	市街地走行 50km程度(※) (※)冬場はバッテリーの活性が下がりますので、走行距離が短くなります。
道路交通法上の扱い	自動車の扱いになります。2段階右折やヘルメット着用の義務はありません。 原付バイク同様、駐車禁止罰則対象車になります。 1人乗りです。2人乗り行為は違反だけでなく危険を伴う為、絶対に行わないで下さい。
運転に必要な免許	普通免許が必要です。
道路の何処を走れるか	車道(高速道路、自動車専用道路は除く)
車検は必要か	不要です。
車庫証明は必要か	不要です。
保険は	自賠責保険:約13,000円(4年分)(寄贈時に当初4年分は付帯) 任意保険:通常の任意自動車保険となります。
税金は	軽自動車税における原付ミニカーの区分で、3,700円(年額)かかります。
バッテリーについて	EV専用の密閉型バッテリーを装備。 動力用にはメインバッテリー(12V×6個)、補機バッテリー(12V×1個) 充電方法:家庭用のAC100Vを使用します。 標準充電時間:約6h程度(充電中に10A使用します。) 基本寿命:ご使用から3年前後で初期性能の70~80%まで蓄電能力が低下し、 通常、5年前後(初期性能の50%前後)が、交換のめどとなります。 (走行距離の他、温度環境、充電の仕方、放電の深さ、 充放電休止期間中の保管の仕方等で変わってきます。)
登坂能力	13度(普通の坂道なら問題なく走ります。但し坂道の走行時には速度が落ちます。)
電気料金	空から満充電までおよそ156円(電気契約や充電状況により異なります。)

<使用上のご注意点>

- ・電気自動車の為、走行中は車両から音がでません。普通車と同様のクラクション機能は付いていますが、通行人に対して、車の存在を喚起するために、自転車用のベル等を取り付けられる方もいます。
- ・エアコンは付いておりません。フロントガラスが曇る場合は雑巾等で拭いてください。
- ・スタッドレスタイヤ(自己負担)の装着は可能ですが、車幅が狭い為、積雪時、道路のわだちに合わない事があります。

<みずほ号の活用状況>

- ・お弁当の配達
- ・会報の配布
- ・配食利用者からの集金
- ・安否確認(一人暮らしの老人への挨拶訪問)
- ・食事材料の買出し 等

<みずほ号寄贈後の感想>

- ・「車両が小さいので、細い道でも運転が楽、効率よく走れる。」
- ・「駐車スペースをとらないので、配達の際に便利。」
- ・「走行中や発進、停車時の音が少なく、住宅地での利用に適している。」
- ・「みずほ号の寄贈により、公益性の高い団体であることを理解していただき、ご利用者からの信頼にもつながっている。」
- ・「寄贈された記事が、地元新聞に取り上げられたこともあり、配達途中でも、声をたくさん掛けられます。」
- ・「環境にやさしい電気自動車である事が団体のイメージアップになっている。」
- ・「目立つデザインなので街中でよく声を掛けられる。コミュニケーションが広がった。」
- ・「町内のお祭りで展示した。団体のステッカーが貼ってあるので活動の良いPRになる。」
- ・「宅配している家庭の近所からお弁当の注文や質問を受けることが多くなった。」等

みずほ号の寄贈実績
(2003年度～22年度)

寄贈先

都道府県	台数	都道府県	台数
北海道	4台	三重県	4台
青森県	4台	滋賀県	3台
岩手県	3台	京都府	4台
宮城県	5台	大阪府	16台
秋田県	2台	兵庫県	9台
山形県	1台	奈良県	3台
福島県	1台	島根県	1台
茨城県	5台	岡山県	4台
栃木県	3台	広島県	4台
群馬県	3台	山口県	2台
埼玉県	6台	徳島県	3台
千葉県	4台	香川県	3台
東京都	40台	高知県	3台
神奈川県	12台	福岡県	2台
新潟県	1台	佐賀県	3台
石川県	3台	長崎県	6台
福井県	4台	熊本県	9台
山梨県	2台	大分県	4台
長野県	5台	宮崎県	3台
岐阜県	4台	鹿児島県	3台
静岡県	1台	沖縄県	6台
愛知県	6台	合計	214台

斜字は、令和4年度に寄贈した都県

